

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 日邦産業株式会社

コード番号 9913 URL <http://www.nip.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長

(氏名) 大塚 真治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CSR統括部長

(氏名) 三上 仙智

TEL 0587-98-1227

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	10,037	△2.3	△128	—	△158	—	△146	—
26年3月期第1四半期	10,269	1.8	△63	—	225	△21.9	93	△59.2

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △360百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 708百万円 (49.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△16.32	—
26年3月期第1四半期	10.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	27,053	9,889	36.3
26年3月期	27,303	10,283	37.4

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 9,825百万円 26年3月期 10,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	0.2	400	△14.2	340	△59.0	200	△38.7	22.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	9,127,338 株	26年3月期	9,127,338 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	18,663 株	26年3月期	240,353 株
----------	----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	8,997,828 株	26年3月期1Q	8,887,073 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の日本経済を取り巻く環境は、いわゆるアベノミクスによる円安・株高がトレンドとなり、輸出型企業においてはプラスの影響をあたえましたが、4月の消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要の反動、輸入原材料及び電気料金が値上がりするなど、依然として不透明な状況で推移いたしました。また海外経済においては、米国及び欧州は緩やかな回復が見られた一方、中国を含む新興国は経済成長が鈍化する中推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは日本とアセアン地域において、メーカー機能をもった専門商社としてグローバルな活動に努めて参りましたが、タイにおける政情不安による影響を大きく受ける形で推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,037百万円（前年同期比2.3%減）、営業損失は128百万円（前年同期は63百万円の営業損失）、経常損失は158百万円（前年同期は225百万円の経常利益）、四半期純損失は146百万円（前年同期は93百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ・モビリティ

自動車メーカー及び自動車部品メーカーに対して、電子制御関連部品を核とした樹脂成形品及び同組立をを国内外で製造・販売しております。

当該事業の業績は、タイの政情不安による完成品メーカーの生産調整の影響を大きく受けたこと、さらには国内の消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要の反動を受ける中で推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は2,798百万円（前年同期比5.2%減）、全社費用配賦前のセグメント損失10百万円（前年同期は87百万円のセグメント利益）、配賦後のセグメント損失は39百万円（前年同期は65百万円のセグメント利益）となりました。

#### ・エレクトロニクス

電子部品及びクリーンエネルギー関連のメーカーに対して、専門商社として高機能材料、部品、治具及び機器等を国内外で販売しています。

当該事業の業績は、スマートフォン、タブレット型端末及び燃料電池用部材の好調な引き合いに支えられ、国内業績は堅調に推移しましたが、海外業績は主要顧客の事業撤退による影響を受ける中で推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は4,467百万円（前年同期比0.5%減）、全社費用配賦前のセグメント利益は86百万円（前年同期比49.2%減）、配賦後のセグメント損失は30百万円（前年同期は12百万円のセグメント損失）となりました。

#### ・精密機器

オフィスオートメーション、デジタルイメージング、医療機器等の関連メーカーに対して、樹脂成形品の製造及び販売を国内外で展開しております。

当該事業の業績は、中華圏及びアセアン地域ともに主要顧客の生産委託計画の変更による影響を大きく受ける中で推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当セグメントの売上高1,399百万円（前年同期比23.8%減）、全社費用配賦前のセグメント損失は62百万円（前年同期は31百万円のセグメント損失）、配賦後のセグメント損失は76百万円（前年同期は40百万円のセグメント損失）となりました。

・住宅設備

住宅設備の関連メーカーに対して、専門商社として、またファブレスメーカーとして、樹脂成形品、ブラインド・介護用ベッドのコントロールユニット、高機能材料並びに機器等を国内外で販売しています。

当該事業の業績は、国内外で堅調に推移している高効率給湯器向けの樹脂成形品・配管部品、建築材料並びに、燃料電池の関連部材の引き合いは堅調に推移しましたが、自社企画商品の開発費及びタイにおける市場開拓費をカバーするに至りませんでした。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は865百万円（前年同期比0.8%減）、全社費用配賦前のセグメント利益は21百万円（前年同期比57.7%減）、配賦後のセグメント損失は21百万円（前年同期は17百万円のセグメント損失）となりました。

・その他

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、RFID事業等を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間におけるその他の売上高は658百万円（前年同期比51.0%増）、全社費用配賦前のセグメント利益は79百万円（前年同期は16百万円のセグメント損失）、配賦後のセグメント利益は57百万円（前年同期は44百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて123百万円減少し14,940百万円となりました。これは現金及び預金が190百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が91百万円、電子記録債権が147百万円、商品及び製品が165百万円減少したことなどが主な要因となっております。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて126百万円減少し12,113百万円となりました。これは、有形固定資産合計が144百万円減少したことなどが主な要因となっております。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて249百万円減少し27,053百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて790百万円減少し12,707百万円となりました。これは短期借入金が916百万円減少したことなどが主な要因となっております。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて934百万円増加し4,457百万円となりました。これは長期借入金が906百万円増加したことなどが主な要因となっております。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて393百万円減少し9,889百万円となりました。これは利益剰余金が280百万円、為替換算調整勘定が267百万円減少し、自己株式を143百万円処分したことなどが主な要因となっております。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末より1.1ポイント減少の36.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月15日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,299,305	5,489,870
受取手形及び売掛金	6,878,985	6,787,331
電子記録債権	292,810	144,822
商品及び製品	1,465,631	1,299,991
仕掛品	353,140	379,445
原材料及び貯蔵品	344,135	380,001
繰延税金資産	23,823	22,832
未収入金	219,460	187,380
その他	206,589	264,176
貸倒引当金	△19,526	△15,321
流動資産合計	15,064,356	14,940,530
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,570,060	7,544,370
減価償却累計額	△2,956,502	△3,053,783
建物及び構築物(純額)	4,613,557	4,490,586
機械装置及び運搬具	6,542,349	6,268,880
減価償却累計額	△4,450,655	△4,123,071
機械装置及び運搬具(純額)	2,091,693	2,145,808
工具、器具及び備品	774,746	802,416
減価償却累計額	△514,064	△532,685
工具、器具及び備品(純額)	260,682	269,731
土地	1,407,228	1,414,297
建設仮勘定	978,526	886,400
有形固定資産合計	9,351,688	9,206,824
無形固定資産	148,978	146,744
投資その他の資産		
投資有価証券	1,706,382	1,789,678
繰延税金資産	5,455	5,306
その他	1,074,891	1,012,786
貸倒引当金	△48,156	△48,100
投資その他の資産合計	2,738,572	2,759,670
固定資産合計	12,239,239	12,113,239
資産合計	27,303,595	27,053,769

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,323,075	8,094,700
短期借入金	3,264,000	2,347,400
1年内返済予定の長期借入金	499,520	408,762
1年内償還予定の社債	30,000	30,000
リース債務	177,091	158,615
未払法人税等	96,336	61,365
賞与引当金	218,042	148,551
その他	889,861	1,458,063
流動負債合計	13,497,927	12,707,459
固定負債		
長期借入金	1,790,969	2,697,264
リース債務	276,316	339,849
繰延税金負債	399,013	364,635
再評価に係る繰延税金負債	2,913	2,913
環境対策引当金	10,372	10,372
退職給付に係る負債	724,139	731,163
資産除去債務	49,459	49,623
負ののれん	1,615	780
その他	267,776	260,520
固定負債合計	3,522,576	4,457,122
負債合計	17,020,503	17,164,581
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,137,754	3,137,754
資本剰余金	2,343,068	2,299,765
利益剰余金	4,751,106	4,470,948
自己株式	△155,347	△12,062
株主資本合計	10,076,581	9,896,405
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,126	210,016
土地再評価差額金	5,273	5,273
為替換算調整勘定	△18,731	△286,258
その他の包括利益累計額合計	142,669	△70,969
少数株主持分	63,841	63,751
純資産合計	10,283,091	9,889,187
負債純資産合計	27,303,595	27,053,769



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	10,269,076	10,037,378
売上原価	9,194,247	9,029,254
売上総利益	1,074,829	1,008,124
販売費及び一般管理費	1,138,404	1,136,637
営業損失(△)	△63,575	△128,513
営業外収益		
受取利息	3,789	3,715
受取配当金	4,241	5,204
仕入割引	6,370	—
持分法による投資利益	14,486	—
スクラップ売却益	6,553	8,690
為替差益	274,566	—
その他	23,816	12,140
営業外収益合計	333,825	29,750
営業外費用		
支払利息	38,758	31,947
為替差損	—	17,620
その他	6,231	9,989
営業外費用合計	44,989	59,558
経常利益又は経常損失(△)	225,259	△158,321
特別利益		
固定資産売却益	16,470	95
その他	—	30
特別利益合計	16,470	126
特別損失		
固定資産処分損	1,051	1,143
特別退職金	—	17,992
特別損失合計	1,051	19,135
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	240,679	△177,331
法人税、住民税及び事業税	91,612	42,780
法人税等調整額	55,767	△73,242
法人税等合計	147,379	△30,462
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	93,299	△146,869
少数株主利益又は少数株主損失(△)	70	△15
四半期純利益又は四半期純損失(△)	93,228	△146,853

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	93,299	△146,869
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,011	53,889
為替換算調整勘定	522,049	△267,569
持分法適用会社に対する持分相当額	57,069	—
その他の包括利益合計	615,130	△213,680
四半期包括利益	708,430	△360,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	708,286	△360,491
少数株主に係る四半期包括利益	143	△58

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	モビリティ	エレクトロ ニクス	精密機器	住宅設備	計				
売上高									
外部顧客への売上高	2,864,078	4,489,946	1,610,623	872,878	9,837,527	431,548	10,269,076	—	10,269,076
セグメント間の内部 売上高又は振替高	87,477	—	226,358	—	313,835	4,350	318,185	△318,185	—
計	2,951,556	4,489,946	1,836,981	872,878	10,151,362	435,898	10,587,261	△318,185	10,269,076
セグメント利益 又は損失(△)	65,926	△12,553	△40,630	△17,252	△4,510	△44,825	△49,335	△14,239	△63,575

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれないセグメントであり、RFID等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、棚卸資産の調整額等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 当社はセグメント利益又は損失を算定するにあたり、事業セグメントに直接配賦できない販売費及び一般管理費をその発生により便益を受ける程度に応じ、合理的な基準によって関連する報告セグメントに配賦しております。配賦した販売費及び一般管理費の合計は311,187千円であり、各報告セグメントへの配賦金額は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	モビリティ	エレクトロ ニクス	精密機器	住宅設備	その他	合計
全社費用配賦前の セグメント利益又は 損失(△)	87,709	171,046	△31,294	51,208	△16,818	261,851
全社費用	21,783	183,600	9,335	68,461	28,006	311,187
セグメント利益 又は損失(△)	65,926	△12,553	△40,630	△17,252	△44,825	△49,335

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	モビリティ	エレクトロ ニクス	精密機器	住宅設備	計				
売上高									
外部顧客への売上高	2,794,416	4,467,932	1,301,069	865,801	9,429,220	608,158	10,037,378	—	10,037,378
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,117	—	98,186	—	102,304	49,941	152,245	△152,245	—
計	2,798,534	4,467,932	1,399,256	865,801	9,531,525	658,099	10,189,624	△152,245	10,037,378
セグメント利益 又は損失(△)	△39,701	△30,296	△76,246	△21,109	△167,353	57,024	△110,328	△18,184	△128,513

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれないセグメントであり、RFID等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、棚卸資産の調整額等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 当社はセグメント利益又は損失を算定するにあたり、事業セグメントに直接配賦できない販売費及び一般管理費をその発生により便益を受ける程度に応じ、合理的な基準によって関連する報告セグメントに配賦しております。配賦した販売費及び一般管理費の合計は225,207千円であり、各報告セグメントへの配賦金額は以下のとおりであります。

(単位:千円)

	モビリティ	エレクトロ ニクス	精密機器	住宅設備	その他	合計
全社費用配賦前の セグメント利益又は 損失(△)	△10,424	86,811	△62,734	21,679	79,545	114,878
全社費用	29,276	117,107	13,512	42,789	22,520	225,207
セグメント利益 又は損失(△)	△39,701	△30,296	△76,246	△21,109	57,024	△110,328

## III 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。